

くらしのガイド

■電話はできるだけ各課直通ダイヤルのご利用を
市役所・各区役所の代表電話
☎082-245-2111(共通)
■区役所ファックス
中 541-3835 安佐南 877-2299
東 262-6986 安佐北 815-3906
南 252-7179 安芸 822-8069
西 232-9783 佐伯 923-5098

記号の説明

対 対象者 **日** 日時 **場**会場
内 内容 **￥** 参加費など **持**持参物
申 申し込み方法 **問**問い合わせ
せ先 HP ホームページ
料金や申し込み方法の記載のないものは、無料、申し込み不要。1時間未満の催しは、開始時間のみ記載
休は、1月15日～2月14日までの土・日曜日、祝・休日以外を休館日としている場合に記載します
「高校生*」は、高校生相当年齢の人、「シニア」は65歳以上の人です ※年齢の証明が必要
いきいき高齢者いきいき活動ポイント、
いきいきは広域都市圏ポイント対象事業です ※同時に受領不可
80は被爆80周年記念事業です

申し込みの際の必要事項

- 催し名・講座名 ● 〒住所
- 氏名(ふりがな) ● 年齢(児童生徒は学年も) ● 電話番号
- その他記載事項
※往復はがきの場合は返信面も明記

市ホームページ／公式SNS など

ホームページ	LINE
X	Facebook
Instagram	YouTube

テレビ広報番組

	RCCテレビ 土曜日 21:56~22:00
	馬場のぶえのひろしま脳トレ 広島テレビ 日曜日 21:54~22:00

(放送日時は変更になる場合があります)

福祉・健康

①市視覚障害者情報センターまつり、②拡大読書器とルーペ体験会

対 ①視覚障害者と視覚障害者に関する施設・団体・個人、②文字を見ることに不便を感じている人

日時	場所
①2/8日 10:00~15:00	市総合福祉センター
②2/25(火)~27(木) 10:00~16:00	同情報センター

内 ①視覚障害者向け福祉機器の展示・体験、医療・福祉相談、②見え方に合った機器を紹介(1人40分程度)

申 ②電話かファックスで、同情報センターへ。先着各日8人程度
問 ☎240-1220、平日9:00~17:00、Fax 258-4018

心身障害者福祉センターの催し

対 ①障害のある人、②小学生以上(視覚障害者は除く)

催し名	日時
①お雛様のフラワーアレンジメント作り	2/22(日) 10:00~12:00
②ミニテニス大会(ダブルス戦)	2/23(祝) 10:00~16:00

￥ ①1,800円
申 ①返信用はがきか85円を添えて直接か、往復はがき(〒732-0052 東区光町二丁目1-5)で、必要事項(6ヶ左)、ファックス番号、障害の状況、介助者の参加の有無を、②所定の申込書で、1月31日(土)(いずれも必着)までに。申込書は、同センターホームページ、同センターHP、同センターQRコードで。①抽選15人、②先着20組

問 ☎261-2333、Fax 261-7789
休 (水)、2月12日

発達障害者思春期・青年期相談援助講座(オンライン)

対 市内に在住の発達障害の診断を受けた人(おおむね10~25歳)の保護者など

日 2月13日(金)10:00~12:00
内 発達障害者の思春期から青年期にかけての心の動きを学ぶ

講師 吳みどりケ丘病院公認心理師・神崎洸一氏
申 市HPで、1月30日(金)までに、こども青少年支援部へ。抽選90人
問 ☎263-0683、Fax 261-0545

就職準備セミナー

対ひとり親家庭の親と20歳までの子など

日 2月14日(土)10:00~12:00
場 市総合福祉センター

￥ 500円
申 市母子寡婦福祉連合会HPかはがき(〒732-0822 南区松原町5-1)で、必要事項(6ヶ左)、受講動機、託児(3歳以上)はこどもの年齢を、1月31日(土)(必着)までに。抽選20人
問 ☎261-2235、Fax 261-2236

20歳になつたら国民年金

20歳以上60歳未満の国内に住む全ての人は、国民年金に加入する義務があります。学生も対象です。20歳になってから2週間経過しても国民年金の加入のお知らせが届かないときは、お問い合わせください(厚生年金加入者は除く)。

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることができ困難な場合、「免除制度」などがありますのでご相談ください。

問 区保険年金課(☎は6ヶ左)

区	電話	区	電話
中	504-2556	安佐南	831-4931
東	568-7712	安佐北	819-3910
南	250-8944	安芸	821-4910
西	532-0935	佐伯	943-9713

難病相談ウィーク

対 難病患者と家族、支援関係者など

日程	対象疾患・相談内容
2/2(月)	希少難病、福祉・在宅介護・就労支援など
2/3(火)	腎臓病、社会保障・各種年金の手続きなど
2/4(水)	パーキンソン病・重症筋無力症
2/5(木)	膠原病
2/6(金)	神經難病・筋疾患

時間 13:00~15:30

場 県健康福祉センター(南区皆実町一丁目6-29)

内 専門医、専門職、難病患者団体会員が日替わりで相談に応じる(薬の相談も可)

相談専用電話 ☎236-3186、253-0430、253-0431

申 応募フォームで、広島難病団体連絡協議会へ。ファックスや手紙で相談したい場合や面談を希望する場合は、1月23日(金)までに。面談は先着各日2人程度。詳しくはお問い合わせを

問 ☎236-1981、平日13:00~15:00、Fax 236-1986

障害者のためのパソコン活用講座(聴覚・上肢・知的・精神障害者対応)

対 市内に在住か通勤・通学の障害者。介助者の同伴は1人可

日 2月5日、19日、26日の(木)、13:00~17:00。全3回

場 心身障害者福祉センター

申 電話かファックスで、1月29日(木)までに、情報シンフォニーへ。先着5人

問 ☎253-6907、平日9:00~17:00、Fax 253-6951

アイフォーンiPhoneで読書しよう

対 市内に在住の視覚障害者。介助者の同伴は1人可

日 2月①11日(火)、②22日(日)、③23日(水)の10:00~12:00、13:00~15:00

場 ①③市総合福祉センター、②心身障害者福祉センター

申 電話かファックスで、2月10日(火)12:00までに、視覚障害者福祉協会へ。先着各回5人

問 ☎264-4966、Fax 567-4977

講座・講習会

市立大学芸術学部社会人講座(工芸・版画通年コース)

対 次のいずれかに該当する人

●芸術系の教育機関で就学

●美術団体に所属

●工芸業界の専門職に従事

●工芸・版画に関する芸術学部3年生相当以上の知識・技術を持つ

日 4月7日(火)~来年1月15日(金)(夏季・冬季の休業期間は除く)のうち、週1日(版画は火)、金工は(金)のみ、10:00~18:00。

分野 版画、金工

￥ 9万2000円

申 所定の申請書、履歴書、自分の作品記録(ポートフォリオ)などを、2月13日(金)(必着)までに、同大学地域共創センターへ。

申請書は、同大学HP、同大学、公民館などで。選考各分野若干名

問 ☎830-1542、Fax 830-1555

被爆80年、HICARE設立35年記念国際シンポジウム

日 2月8日(日)13:00~17:00

場 國際会議場

内 HICARE(放射線被爆者医療国際協力推進協議会)会長などによる基調講演、広島・長崎の専門家による発表・討論

申 申し込みフォームか

電話で、1月31日(土)まで

で、広島朝日広告社(☎228-0131、平日9:00~18:00)へ。先着200人

問 HICARE事務局(☎228-9901、Fax 228-3277)

広島港(宇品)ボランティアガイド養成講座

対 18歳以上

日 2月21日(土)13:00~17:00、3月1日(日)10:00~17:00、7日(土)9:00~15:00。全3回

場 広島港宇品旅客ターミナル(南区宇品海岸一丁目13-26)など

内 座学、おさんぽクルーズ乗船などのガイド研修。修了後、希望者は「マリン・アシスタント広島」メンバーとして同ターミナル内外で観光・乗船ガイドを行う。詳しくは中国旅客船協会HPで

￥ 乗船料、昼食代

申 同協会HPで、2月20日(金)までに。先着10人

問 ☎253-6907、平日9:00~17:00、Fax 253-6951

ヒロシマ・ピースフォーラム

日 2月7日(土)13:30~15